

開発品 新機能性材料

多層カーボンナノチューブ [TC-2000]



概要

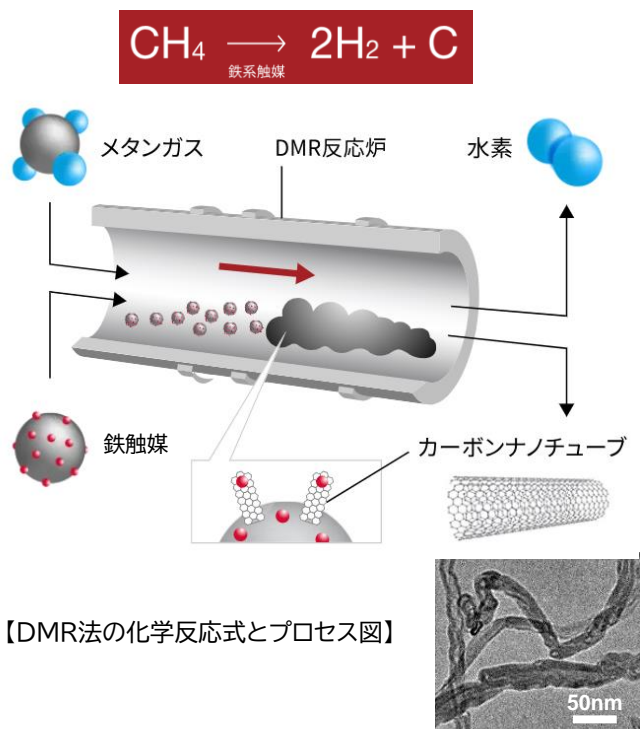
戸田工業は、メタンなどの炭化水素から水素と固体炭素材料を製造するDMR法(直接メタン改質法)に着目し、高活性鉄触媒を用いてカーボンナノチューブ(CNT)を効率的に製造するプロセスの開発に取り組んでいます。戸田工業のCNTは他社品よりも分散性に優れており、高機能材料として期待されています。

特徴

高活性鉄触媒を用いたDMR法で、水素とともに高付加価値CNTを得るプロセスを開発しました。

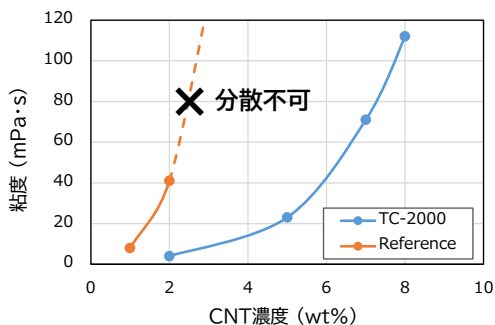
CNTの形状制御技術により、優れた分散性を示します。

開発品情報



【代表的な製品の特性】

サンプル名	TC-2000
CNTタイプ	Tangled
平均チューブ径 (nm)	16
長さ (μm)	1-5
純度 (%)	>91
高密度 (g/cm ³)	0.05-0.10
結晶性 IG/ID	0.9-1.3



【分散性の比較】

※開発中の案件のため、サンプルの用途・使用目的によっては、サンプル提供をお断りする場合があります。

用途

- 導電プラスチック
- 軽量強化プラスチック
- 蓄電デバイス導電補助材
- 電磁波吸収材

戸田工業株式会社 東京オフィス

〒108-0014 東京都港区芝5丁目13-15 芝三田森ビル6階 Tel 03-5439-6040

E-mail: webmaster@todakogyo.co.jp

本資料に記載したデータは保証値ではありません。また記載内容については、改良などの事由により予告なく変更する場合があります。

